



エルサレムには、羊の門の近くに、ヘブル語でベテスダと呼ばれる池があって、五つの回廊がついていた。その中に大ぜいの病人、盲人 足なえ、やせ衰えたものが伏せっていた。そこに、三十八年もの間、病気にかかっている人がいた。イエスは彼が伏せっているのを見、それがもう長い間のことなのを知って、彼に言われた。「よくなりたいか。」ョハネ 5:2-6

5

tt たれい
た
洗礼の 水より立ちて

そむく前の アダムのごとくに
きょ
清くせられ ふたたび神の
みまえ い もの
御前に生く 者とされん。

7